

令和3年第12回定例教育委員会会議録（要旨）

開会日 令和3年12月16日
場 所 学校給食センター会議室
時 間 午後10時00分 開会

（出席委員）

豊田教育長、佐藤委員、鈴木委員、渡邊委員、滝委員

（欠席委員）

なし

（委員以外の出席者）

日下部教育部長、滝学校教育課長、早川生涯学習課長、手塚学校給食センター所長、宇梶図書館長、樫村教育総務課長、中野教育総務課課長補佐、高星教育総務課主事補

（次 第）

- ・議 事 議案第28号 北茨城市立学校医の委嘱について

- ・報告事項 (1) 市内の放射線状況について
(学校給食センター・教育総務課)
- (2) 1月の教育委員行事日程について
- (3) その他

教育総務課長

定刻となりましたので、令和3年第12回定例教育委員会を始めさせていただきます。
はじめに、豊田教育長より御挨拶と教育長報告をお願いいたします。

（教育長からの挨拶、教育長報告）

教育総務課長

ありがとうございました。ただいまの教育長からの御報告について御質問等ございましたらお願いいたします。

滝委員

前回の報告のあった子どもたちのその後の様子はいかがでしょう。

教育長

おかげさまで学校には登校している状況ですが、登校できたりできなかつたりという状況の生徒もいるとのこと。一番何よりも課題であったのは保護者との連携がうまく取れるかどうかということでしたが、その後改めて対応策をケース会議を開いて保護者との連携が取れるようになってきたということと、スクールカウンセラーやさまざまな機関を通して連携していくということでこれまで以上に対応ができていますが予断は許さないところです。

渡邊委員

通知・案内のことなのですが、不祥事の未然防止について通知があったということなのですが、前に北茨城市役所の総務課から「3ない運動」というのがホームページに掲載されました。市役所と学校の「3ない運動」はこんなにもかけ離れているのかと思いました。今回、県からこういった通知が来ているということで、今はコロナも下火になっており、11月末には定例校長会があったようなので、年末年始にかけて県からの通知に追加する項目について例えば、「今年は忘年会をやらない」などといった話をしたことがあるのかどうかを聞きたいです。

教育長

市からは具体的に通知は出していないのですが、県から生徒指導関係、学校管理関係等の通知が出ています。忘年会、新年会については自粛するということで共通理解を図っています。教職員の「3ない運動」等を含めて今取り組んでいるのですが、一人一人が自分ごととして捉えて行動できるかどうかということが大事なところです。

渡邊委員

「みんなで教育を考えるつどい」の冊子をいただいたのでそれを読んでいて学校で働き方改革の為に教材研究が大変だと書いてありました。教材研究ができないような状況

を生んでいるのは何か。在校時間を減らすために教材研究を辞めていいのかとなるとこれは教員の仕事ですから非常に難しいと感じました。

教育長

働き方改革は、教職員にそのねらいを理解させるとともに、改善策を協議し、納得して取り組んでいます。

しかし、働き方改革については、学校の取り組み、個人の取り組みに差がみられます。

佐藤委員

友達同士での刺殺事件のニュースでもそうですが、よく聞いたらいじめがあったという話が出てきたと思います。実際いじめられている子が誰かに言える状況が無い環境が多々あると思います。そういうところでアンケートも良いですが、そういう可能性があるという目で学校には対応をしていただきたいと思います。この子は「元気だから大丈夫。」ではなく、「元気だけどいつもと違うかもしれない。」などと一番は保護者が感じなくてはならないところなのですが、どうしても子どもだから話せない状況があると思いますし、アンケートも記名してしまうといじめられているということが知られてしまい、先生方に急に来られると子どもたちも引いてしまうのではないかと思うので、無記名でやっていただきたいと思いますということなどあるのですが、おそらくいじめは無くならないと思います。相手の立場を考えられるかどうかの問題だからです。しかし最小限に抑える状況を作っていくのも大人の役目かと思しますので、色々考えていただきたいと思います。

教育長

9月の臨時休業があつてから心の悩みや人間関係のトラブルなどが相次いで起きております。こうしてみると、私たち教職員が見逃している、見過ごしているということがあります。日常生活の中でもう少し子どもたちの様子を把握すること、子どもと教職員、子ども同士のふれあいが希薄になっていることが課題の一つなのではないかと思っております。

学校教育課長

人間関係のトラブルという点では、相手意識で自分の思いだけを主張していることが小学生に見受けられ、本人から思いを十分に聞き取ってそして認め、どうしたら良いかということの一つ一つ学校の方では丁寧に対応する必要があると考えております。それは保護者に対しても同じであり、保護者もお子さんの事を大変心配して、真剣に考えて

いるので、子どもの状況、保護者の思いを学校は真摯に受け止めて一つ一つ誠実に丁寧
にすることが大事であるという事を学校と協議をするときにはしっかりと伝えて教育委
員会としても一緒になって子ども保護者のために取り組んでいる最中です。

教育総務課長

そのほか御意見・御質問等ございましたらお願いいたします。

(質問等無し)

それでは次にまいります。ここからの議事進行については教育長をお願いいたします。
よろしくお願いいたします。

(議案第28号 北茨城市立学校医の委嘱について)

教育長

それでは本日の議事に入ります。

教育総務課長から説明をお願いします。

教育総務課長

(議案第28号 北茨城市立学校医の委嘱について、朗読。)

今回の学校医の委嘱につきましては中郷第一小学校及び石岡小学校の学校医より、1
2月末をもって学校医を辞任したい旨の「学校医辞任願」が10月13日に北茨城地区
医師会長及び北茨城市教育委員会教育長宛て提出されました。この辞任願を受けまして
後任について北茨城地区医師会の推薦がありましたので両名に後任の学校医を来年1月
1日よりお願いするものです。

教育長

御意見・御質問等がございましたらお願いいたします。

御質問等無いようなので原案のとおり承認ということでよろしいでしょうか。

(「はい」の声多数)

ありがとうございます。それでは承認といたします。

(報告事項(1) 市内の放射線状況について)

教育長

学校給食センターから報告をお願いします。

学校給食センター長

給食全量にかかる放射能測定結果と茨城県産等生鮮食材についての結果ですが、検出されておりません。以上です。

教育総務課

市内の小中学校、幼稚園における放射線量について11月5日及び12日に測定を行った結果、前回と比較して大きな変化は見受けられませんでした。

教育長

放射線状況についてはただいまの報告の通りです。

(報告事項(2) 1月の教育委員行事日程について)

教育長

教育総務課長から報告をお願いします。

教育総務課長

1月の教育長及び教育委員の行事日程は3件です。1月9日(日)午前10時30分から磯原地区公園多目的屋内スポーツ施設「あゆみドーム」におきまして、令和4年成人式典が開催されます。詳細につきましては後ほど担当課長から説明があります。続きまして1月20日(木)午後1時30分から令和3年度第1回北茨城市総合教育会議を庁議室において開催したいと思います。こちらは市長の日程調整済みなので大変申し訳ありませんが御協力のほどよろしくお願いいたします。それではこちらの開催通知及び資料につきましては次回の定例教育委員会の通知とともに郵送させていただきますのであらかじめお目通しをいただきたく存じます。1月20日(木)午後3時30分から令和4年第1回定例教育委員会を引き続き庁議室において開催したいと思います。なお、総合教育会議が早く終わった場合には開始時間を前倒しで始めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。委員の皆様の御都合はいかがでしょうか。次ページは1月の教育委員会における主な行事予定となりますので、後ほど御覧ください。報告は以上です。

教育長

1月の教育委員行事日程について示されました。御協力のほどよろしくお願ひいたします。成人式についての説明を生涯学習課長からお願ひいたします。

生涯学習課長

令和4年成人式典について説明させていただきます。まず、対象者ですが、15日現在、市内の対象者が364名、市外から希望者が38名、合わせて402名が対象者となっております。開催日時は1月9日午前10時30分から午前11時30分の1時間を予定しております。受付開始が10時からとなります。会場ですが、例年ですと市民体育館で行っているところですが感染拡大防止のため出席者の座席間隔が広く確保できる磯原地区公園多目的屋内スポーツ施設「あゆみドーム」に変更しております。式典についてですが、時間の短縮、密集を避けるため出席者以外の入場を制限、また、その制限の代替として後日、保護者等に式典の動画等を配信予定しております。

来賓についてなのですが、今回は豊田県議会議員と前田市議会議長の2名、主催者側は北茨城市長、副市長、教育長、教育委員の皆様と成人式自主運営委員のみとなっております。なお、本日教育委員の皆様で開催の御案内の通知を用意しておりますので御確認をお願いいたします。また、駐車場につきましては周辺地図と駐車券を同封しましたので併せて御確認をお願いいたします。ちなみに駐車場の場所は16面テニスコートの駐車場になりますので係員の者に駐車券を御提示いただければと思います。

渡邊委員

終わったあとに色々やっていましたが今回はどのような予定ですか。

生涯学習課長

通常は終わったあとに実行委員等が反省会をやっておりましたが、行いません。

渡邊委員

今月から学校給食の献立表が北茨城市のホームページで見られるようになりました。今まではスーパーで掲示されているものでしか分からなかったのですが、ホームページで見られるようになりありがたいです。

教育長

そのほかいかがでしょうか。

鈴木委員

一つだけ報告させていただきます。11月30日に関南小学校の持久走大会があったのですが、教頭先生が1年生から6年生まで伴走していました。久しぶりに関南小学校の子供たちに会ったのですが、若い先生方が多いです。その先生方の指導に子どもたちが応えて本当に素晴らしい持久走でした。新記録も3つか4つ出ていました。走るのが苦手な子どもたちのことを周りの子どもたちが励ましている場面も見られ、本当に先生方の御指導と子どもたちの持久走が素晴らしく感動しました。

教育長

関南小学校は、日常的に全校で走ることに取り組んでいます。

学校教育課

関南小学校も含めてですが、常北中学区では小中連携ということで体力づくりに地域一体となって取り組もうということで走力を高めるためのランニングに普段から取り組んでいると思います。さらに教頭先生も大変熱心に子供たちに関わりながら自ら率先して取り組んでいるということは伺っています。

鈴木委員

本当に素晴らしい伴走でした。

教育長

委員さんからお話がありましたらお願いいたします。

渡邊委員

関南の新しい道路の反対側で事故がたくさんあったので、小さい交差点ですが安全対策が素晴らしいと思いました。ところが初めて見たようなものがありました。例えば「お知らせライト」です。横断歩道に差し掛かり、手をかざすと上に黄色のランプが点灯します。しかし、運転をしている人が気づくかどうかということがあります。そのほかにも「この先歩道は終わり」といった文字が書いてあったり、安全のためのポールが27本も立っています。ただ、ある程度のスピードで衝突すれば私はその上を飛び越えるのではないかと思います。これだけの安全対策をしていただき非常のありがたいと思ったのですが、皆さんも通る時に見て、それぞれのものさしで、さらに先ほど教育長がおつ

しゃった、変化と想定というのが必要なのかと思います。私が思ったのは、私の家の方は50km制限になっていますが、新しい道路の方は無制限になっています。関南小学校からの道路は30kmになっています。なので50kmくらいの看板を立てるとさらに良いのではないかと考えました。皆さんも通った際にあと何が想定されるかというのを考えていただくとさらに良いと思います。子どもたちも通学だけでなく生活でも使うと思うので何かの機会に学校に問いかけてみるのが時々必要ではないかと思いました。お知らせライトは分からないと思います。あれだけの安全なポールがあったとしても車道に近いところで児童生徒が待っているというのはやはり危険だと思います。大きな事故が起きたらあの27本のポールは飛び越えると思っているので、飛び越えても安全な場所で待つ方が良いと思います。色々考えてくださっておりますが、さらに指導が必要ではないかと思います。

滝委員

路面凍結など自然条件が変わるというのもあります。

渡邊委員

今はまだ見通しがいいので止まらない車もあります。茨城県は横断歩道に人がいるからといって止まる割合が低いです。多分止まらないと思って横断歩道は待っていただくほうが安全対策になると思います。

佐藤委員

子どもたちにやはり伝えることが大事です。私も立哨をしていると車道ギリギリのところまで出てくる子どももいます。そういう子どもたちが判断しないといけないと思います。

渡邊委員

お知らせライトについての使い方の説明が漢字で書いてあります。そうすると低学年の子どもたちは読めないのではないかと考えました。

教育長

改めて通学路については学校と連携して対応していきたいと思います。

そのほか御意見・御質問等ございましたらお願いいたします。

(質問等無し)

それでは2つ報告をさせていただきます。1点は教育部長から議会報告を、もう1点は学校教育課長から前回の会議で委員さんから御質問いただいた、市内小中学校の防災避難訓練の現状についてです。

教育部長

12月14日に終了いたしました、令和3年第4回市議会定例会について、御報告申し上げます。

本定例会においても引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した議会運営をする旨の決定ございまして、本会議の出席者制限などが行われました。

本定例会においては、12月6日に一般質問があり、5名の議員から教育委員会に関する質問がありました。

蛭田千香子議員からは、「学校施設跡地利用について」のテーマで質問があり、旧磯原中学校については12月から解体工事に着手し、今後、現行の市道を歩道付きに改良した上、子育て支援住宅など本市にとって最適な開発計画を提案した事業者へ公売する方向で考えている旨の答弁をいたしました。旧華川中学校については、耐震工事及び大規模改修工事を実施して間もないため、解体せずに教育関連施設を視野に入れ、状況によっては民間の利活用をする旨の答弁をいたしました。なお、両施設とも事業者選定にあたり、提案型プロポーザルを想定しておりますが、市議会議員と地域住民に審査に加わる予定である旨の答弁をいたしました。同様の質問は、柴田キクエ議員、鈴木康子議員、上神谷英典議員からもありました。

その他の質問については、今井路江議員からは、GIGAスクールについて、学校給食について、市内の公民館施設についての3つの質問がありました。

まず、GIGAスクールについては、昨年の町田市で起きたいじめ事件を受け、本市のタブレットのセキュリティとチャット機能の対応に関する質問がありました。セキュリティについては、9月のオンライン授業後、個人情報保護の観点から新たなパスワードを再設定したこと、チャット機能につきましては授業外での使用を停止した旨の答弁をいたしました。学校給食については、アレルギー対応食についてと、旧給食センターの跡地利用、小学校の給食費無償化に対する質問がありました。アレルギー対応食につきましては、来年度、ワーキングチームを立ち上げて方針を決定次第、実施する旨、跡地については、磯原地区公園テニスコートの駐車場として利用を検討していること、小学校の給食費無償化については、財政面を考慮しながら実施に向けて進めていきたいという旨の答弁をいたしました。公民館については、老朽化対策とエアコン設置に関する質問があり、利用者の安全を守る工事・修繕を最優先し、エアコン設置については今後、

検討する旨の答弁をしました。

鈴木康子議員からは、遺跡の掲示と学校でのタブレット活用に関する質問があり、遺跡については、戦争の遺跡と埋蔵文化財の看板掲示について今後検討する旨、タブレットの活用については、実際の学校の活用事例について答弁しました。以上が、一般質問の概要です。

12月9日には、文教厚生委員会があり、教育委員会からは補正予算の議案1件を上程し、質疑の上承認されました。12月14日議会最終日の本会議において、可決承認されております。

以上が、令和3年第4回市議会定例会の報告となります。

教育長

議会については以上となります。

渡邊委員

今回、議会の通告書を見て、教育に関する質問が多かったので関心を持っていただけているのかと思ったのですが、跡地利用やGIGAスクールについては今もう進んでいて、以前セキュリティについてはここでも話し合われてそれがこう良い方向に進んでいるのだと感じ、市内の公民館施設と旧磯原中学校、旧華川中学校のことについては分かりました。以前統合された関本についても現在使われています。しかし水沼小中学校ですが、水沼小中学校が華川公民館の水沼分館になっています。そうすると管理状況や現状がどうなっているのか教えてください。

生涯学習課長

水沼分館ですが、実質利用しておりません。倉庫や物置のようにしていたのですが、使えるものは一回こちらに引き上げたので、今現在使えるものは残っていない状況で、入口等はいれないようになっております。毎年草は生えているような状況で年に何回かのみ行っている状況です。

渡邊委員

あのままにしておくのか、引っ越しの時に華川小学校と華川中学校に引っ越すときに学校教育関係をすべて引っ越したわけではなくて残っているものがあると思います。学校としての姿も残っていると思います。以前「水沼おもいで学校」をやっていました。グラウンドなども農作業に使っていました。ただ、今あの状態を見たときに、公民館の

分館になっているということは公に載っていますが、はたして今後どうするのでしょうか。雨漏りもしていると思います。そのまま放っておくのかどうなののでしょうか。その辺について教えてください。

生涯学習課長

現状、使用していないのが事実なのですが、プールもまだあり、予定ですとプールは来年度の予算で解体したいと考えております。ただ、校舎については解体費用に金額がかかると思いますので、今のところ解体するなどの予定は決まっていない状況です。

渡邊委員

決まっていない状況ですが、検討はしているのでしょうか。

教育部長

庁内で利活用検討委員会のなかで協議をしているのですが、やはり解体費用がかなり高額ということで、現状結論に至っていない状況です。

渡邊委員

ぜひ頭に置いておいていただきたいです。

教育長

議会の一般質問等について御意見・御質問等ございましたらお願いいたします。

(質問等無し)

それでは学校教育課長から御報告をお願いいたします。

学校教育課長

前回御質問ありましたことについて、確認したことからお話をさせていただきます。まず、防災学習についての取り組みなのですが、コロナ禍の中、落ち着いてきているとはいえ、感染対策をしながら学校の実態に応じた取り組みを各学校行っているという事が言えることですが、防災学習としましては学校によっては地域と連携した防災学習を行っていたり、全校で集まっての催しは避けて学級活動において青少年赤十字の防災教育プログラムを活用して学習を進めたり、KYT（危険予知トレーニング）を実施したり、全校で随時定期的にシェイクアウト訓練を繰り返し行うことで自分の命は自分で守るという意識を高める防災学習への取り組みが行われていることが確認できました。

また、避難訓練の実施状況についてなのですが、こちらでも感染対策をしながら計画に従って1学期、2学期は主に地震想定、火災想定を中心に、津波や原子力災害等も組み合わせるなどして実施してきております。あと懸念されることとしては、不審者への対応の訓練ですが、すでに1学期に実施した学校が2校、2学期には1校、その他は3学期に予定されているということです。長期休業になった9月に予定していた学校も多かったのですが、翌月に延期したり、3学期に延期したりして対応しているということです。そのようにして子どもたちの命を第一に安全安心の学校づくりに努めているということです。

滝委員

私も気になって学校のホームページなど調べてみたのですが、各学校工夫しながらやってくれているなと思いました。本当にやりづらいというかコロナ禍だからこそやらなければならないこともあるでしょうし、色々なことを想定してやらないといけないと思いました。

渡邊委員

シェイクアウト訓練や青少年赤十字の訓練は何校くらいやっているのでしょうか。

学校教育課長

何校行っているかというのは今正確に答えられるデータがございません。現状については学校に問合せをしたところなのですが、その回答に明記して「青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」を活用している」という報告をしてきたのは平潟小学校です。シェイクアウト訓練は定期的に少なくとも年に1、2回ほどの学校でもやっていることと言えらると思うのですが、こちらには報告ありません。ただ、関本小中学校と精華小学校は毎月のように実施しているということで報告がありました。ですから学校によってシェイクアウト訓練は短時間でその場でできることですのでそういう意識づけで行っていると言えらると思います。それから話題として学校長との話で最近多いのは予定して計画しての校内の教室にいるときの訓練のほかに休み時間や登下校中も考えていきたいという話は出ております。これからの課題として、実施に向けてこちらでも後押ししていきたいと考えております。

滝委員

登下校中は難しいですね。まずは地域との連携だと思います。

渡邊委員

シェイクアウト訓練にしても青少年赤十字の訓練にしてもここ10年くらいになるのでやはり管理職や保健主事の意識などが関連してくると思うので、2月までには学校安全の計画が提出となっていますよね。なので、こういうのを意識して計画に入らないとなかなか実践も難しいと思いますので、管理職や保健主事が意識するように何かの機会にお話いただければと思います。

教育長

そのほか御意見・御質問等ありましたらお願いいたします。

(質問等無し)

無ければ議事進行を教育総務課長にお戻しします。

(閉 会)

教育総務課長

以上で令和3年第12回定例教育委員会を閉会いたします。この後、席を移動していただき、先ほど見学していただいた給食の試食をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

閉会 午前10時30分